



## 5/18 シャクヤクきれいだよ (高倉町田井)

川面小学校の1、2年生18人がシャクヤクの収穫を体験しました。約12畝を栽培する平松一さん(76)に教えてもらいながら、赤色の「華燭の典」などを5本ずつ収穫。お土産として持ち帰りました。市特産のシャクヤクを子どもたちに知ってもらおうと、びほく農協花木生産部会が企画。市内は、中国地方最大の産地で、48戸が約2畝で栽培しています。

## 5/20 ピーチスクール開校 (川上町領家・臘数)

桃の栽培希望者を対象とした「ピーチスクール」(市主催)が、市農業振興センター農業試験研究施設で開校しました。受講生10名は、びほく農協、県農業普及指導センター職員からの摘果、袋掛け作業の説明に耳を傾けていました。その後、桃栽培農家方に場所を移し、摘果作業の実習を行いました。スクールは全6回で、季節ごとの作業実習を行う予定です。



## 5/24 農村で貴重な体験 (宇治町宇治ほか)

兵庫県尼崎市の私立園田学園中学校2年生20名が、2泊3日の日程で農業の体験学習に訪れました。生徒たちは、宇治地域の7戸の農家宅へ分かれてホームステイ。各農家で野菜の苗植えなど、都会では経験できない体験を行い、地域住民と触れ合いました。園田学園中学校の農村体験は、今年で10回目となります。



## 5/14 子育て支援へ備北信用金庫から寄付 (市役所)

備北信用金庫(正宗町)から、60周年記念事業として、200万円の寄付金を頂きました。柴倉清理事長から、「市の子育て支援に役立ててください。今後もできる限り支援をしていきたいと思っております」と目録を手渡されました。寄付金は、市教委が初めて行う園庭の芝生化へ活用。今年度は、津川幼稚園の園庭の一部芝生化を行う予定で、園児や地域住民が6月中旬に苗を植える予定です。

## 5/15 宇治分団が県操法大会 4位入賞 (県消防学校)

市消防団の代表として、宇治分団と川上自動車分団が「第58回岡山県消防操法訓練大会」に出場しました。小型ポンプ操法の部に出場した宇治分団は4位入賞、ポンプ車操法の部の川上自動車分団は入賞を逃しましたが、両チームとも応援団の声援の下、訓練の成果を十二分に発揮しました。



## 5/15 優勝目指し懸命にプレー (ききょう緑地グラウンド)

市内と吉備中央町から23チームが参加し、「小学生ソフトボール大会」(高梁青年会議所主催)が開かれました。子どもたちはこの日に備えて練習した成果を出そうと懸命にプレー。チームメイトや保護者から大きな声援が送られました。大会は、大規模校で争うJトーナメントで川上キジマルA(川上小)、小規模校によるCトーナメントは中井小が優勝しました。



### 編集後記

▼普段よりも少し早く家を出て職場へ向かった朝のこと。いつもと違う時間帯の中で、早朝から散歩をしながら道のそうじをする人や、元気よく学校へ通う子どもたちなど、見慣れた風景の中にいつもとはまた違う人々の活動があり、いろいろ知らなかったことにも気づく機会になりました。少し視点を変えれば、また新しいことにも気づけるといふことを、感じさせられた最近の出来事でした。(HO) ▼広報紙担当になって、15回目の広報紙を発行することができました。文章の書き方は、もちろんですが、レイアウトや写真も大切なことに気づきました。今年の目標は、写真撮影の技術向上。がんばって勉強したいと思えます。写真コンテストにも応募します!(KH) ▼新聞の紙面に明るく今日この頃。スガ少なく感じる今日この頃。先日、仕事帰りにホテルが飛んで、車を止めてライトを消してみました。目の前に広がる幻想的な光景が時を忘れさせ、自然のありがたさを感じることができました。当たり前毎日が過ぎていく中、当たり前前に感謝して、明日から来月号に向けて再スタートします。(KY)